

令和6年度事業報告

令和6年4月1日から令和7年3月31日

新型コロナウイルスが5類に移行後数年経ちましたが、まだまだ油断ができません、本年度も引き続き諸々の面で影響が懸念されます。日本経済も依然厳しい状況に於かれるものと推察致します。

当センターに於きましても、収入・会員数の減少に歯止めが止まりませんが対前年で同数の122名となりました。会員数の不足により、受注をお断りしている事も有りますが、可能な限り受注し収入増に努めていく所存で有ります。

契約実績については、県シ連の指導の元積極的に誘致活動を行い、新規事業の開拓に努めております。

会員確保についても、関係省庁・OB・知人友人等の協力の基、新入会員の増加に邁進しております。又報奨制度を設け、現会員が勧誘を実施しております。

さて、当シルバー人材センターの事業概要については、シルバーワークプラザを拠点として、就業機会の確保及提供事業、安全講習会の開催、活力ある地域社会に寄与するために、町民参加によるシルバーデイの開催、公共を主体とした施設への草取り・草刈・清掃等の社会奉仕活動や、富士山一斉清掃等町の各種イベントに積極的に参加し、普及啓発活動を実施しています。

以下、令和6年度事業実施状況について報告します。

(1) 安全就業の徹底

今年度も『安全は全てに優先する』をモットーに安全・適性就業に努めてまいりました。

安全委員会開催の他に、植木・草刈・草取等の職群または地域班会議の中で、安全就業の意識高揚を図ってまいりました。又植木班・草刈班・草取り班を主な対象として、安全委員による安全パトロールを1回実施しました。

1月には、会員を対象とした安全大会を開催し、会員職員28名が参加し、御殿場警察署・交通安全協会に依頼し高齢者の犯罪被害防止・交通安全等の講習を行い、終了後に富士浅間神社において、安全祈願のお祓いを受けました。事故については、人身事故が2件・物損事故が2件計4件発生しております。

（２）派遣事業の推進

平成27年度から進めてきた派遣事業は、本年度は、延べ就業人数で見ると4事業所で約2,500人日となっております。

今後も適正就業と法令順守の観点から推進してまいります。

（３）会員確保の推進について

平成28年度から、長年シルバー人材センターの発展に貢献され、かつ功労のあった会員を対象に特別会員制度（ゴールド会員）を導入し、10名の登録が有り、年度末の在籍者は122名で、昨年度末と同数となっております。

これからも会員、役職員が一丸となつて会員の確保に努めてまいります。

（４）就業開拓の推進

令和6年度は、新規就業契約が有りませんでした。7年度以降も引き続き就業開拓に邁進する所存です。

（５）普及宣伝活動の推進

小山町主催のイベント（ふれあい広場）に参加して、シルバー事業を宣伝しています。又正月飾りの製作事業については、会員皆様のご尽力のもと、売上で対前年201,000円の増となりました。今後共伝統文化の継承と普及宣伝活動に努めていきます。又社会奉仕活動については、町内5地域で公共施設を主体に草取り・草刈り・清掃等に51名が参加して頂き、地域社会に貢献しています。

（６）研修・講習事業の推進

昨今の当センターが抱える諸問題・今後の課題等を解決していく為に、諸研修勉強会等を実施し、意識向上に努めています。

キャリアアップ研修に於いては、派遣会員を対象に14名の方が参加されました。今後共研修・講習事業を推進し、会員皆様のスキルアップに繋げたい所存です。